

収 支 計 画 書

区分		R5年度 (千円)	R6年度 (千円)	R7年度 (千円)	3年間の 合計(千円)	備考 (算出根拠等)
収 入	1 一般利用					内訳1
	2 カード券					内訳2
	3 定期券					内訳3
	4 自主事業					内訳4
	5 その他					内訳5
収入合計 (A)						
支 出	1 人件費					内訳6
	2 需用費					内訳7
	3 役務費					内訳8
	4 委託料					内訳9
	5 使用料及び 賃借料					内訳10
	6 工事請負費	(3,750)	(3,750)	(3,750)	(11,250)	内訳11
	7 原材料費					内訳12
	8 負担金補助 及び交付金					内訳13
	9 公課費	(375)	(375)	(375)	(1,125)	内訳14
	10 その他					内訳15
支出合計 (B)						
収支 (A) - (B)						
固定納付金						内訳16
変動納付金の率		%	%	%		内訳17

※「6 工事請負費」の括弧の上段には3,750千円を含めた総額を記載してください。括弧内は「松山市中之川地下駐車場等指定管理者募集要項」19. 管理の費用(4)に記載している修繕等予算額(税抜)です。

※「9 公課費」の括弧の上段には括弧内の375千円を含めた総額を記載してください。括弧内は「6 工事請負費」の括弧内の消費税及び地方消費税(税率10%)の額です。

※固定納付金の額は、20,000千円以上で設定してください。

※変動納付金の率は、20%以上の整数値で記載してください。

1 収入について

(1) 積算根拠

内訳1 「一般利用」

※一般利用には、次のようなものが該当します。
i 一般、ii 泊まり／中之川地下駐車場のみ
※商店街チケットによる収入もこちらで計上してください。

内訳2 「カード券」

※カード券／中之川地下駐車場のみ

内訳3 「定期券」

※定期券には、次のようなものが該当します。
i 全日／中之川地下・上野町・小坂・永木町・中村・保免・朝美・美沢駐車場
ii 昼間／中之川地下
iii 平日／中之川地下

内訳4 「自主事業」

--

内訳5 「その他」

--

※電気使用料収入（自動販売機、通信事業者設置機器等）については、こちらで計上してください。

(2) 収益向上等の説明事項

収支計画を作成するに当たって、収益向上等工夫したポイントを記載してください。

2 支出について

(1) 積算根拠

内訳6 「人件費」

※人件費には、次のようなものが該当します。

- i 給料、ii 職員手当等、iii 共済費、iv 賃金

※人員配置数、給与その他勤務条件と整合するようになしてください。

※消費税及び地方消費税については、公課費で計上してください。

内訳7 「需用費」

※需用費には、次のようなものが該当します。

- i 消耗品費：定期券、事務用品、トナー、蛍光管、トイレ用品等
- ii 燃料費：ガソリン代等
- iii 印刷製本費：納付書、事業報告書、口座振替依頼書等
- iv 光熱水費：電気代、上下水道代、ガス代
- v 修繕費：車検・点検、その他修繕費等

※消費税及び地方消費税については、公課費で計上してください。

内訳8 「役務費」

※役務費には、次のようなものが該当します。

- i 通信運搬費：電話代、切手代等
- ii 手数料：口座振替手数料、商店街チケット取扱手数料等
- iii 保険料：賠償責任保険、動産保険、自動車保険等

※消費税及び地方消費税については、公課費で計上してください。

内訳 9 「委託料」

※委託料には、次のようなものが該当します。

- i 清掃委託、ii 自家用電気工作物保守、iii 料金計算機保守、iv 消防用設備保守、v 警備委託、vi 機器警備

※消費税及び地方消費税については、公課費で計上してください。

内訳 10 「使用料及び賃借料」

※使用料及び賃借料には、次のようなもの該当します。

- i NHK放送聴取料、ii 有線放送聴取料、iii ケーブルテレビ聴取料等

※消費税及び地方消費税については、公課費で計上してください。

内訳 11 「工事請負費」

※消費税及び地方消費税については、公課費で計上してください。

内訳 12 「原材料費」

※消費税及び地方消費税については、公課費で計上してください。

内訳 13 「負担金補助及び交付金」

※消費税及び地方消費税については、公課費で計上してください。

内訳 14 「公課費」

※公課費には、次のようなものが該当します。
i 法人市県民税、ii 消費税及び地方消費税等

内訳 15 「その他」

※消費税及び地方消費税については、公課費で計上してください。

(2) 経費削減策等の説明事項

収支計画を作成するに当たって、経費削減等工夫したポイントを記載してください。

3 納付金について

(1) 積算根拠

内訳 16 「固定納付金」

消費税及び地方消費税の額も記載してください。

例：●●，●●●，●●●円（うち、消費税及び地方消費税の額●，●●●，●●●円）

内訳 17 「変動納付金の率」